

# 第28期決算公告

株式会社ミラック

## 貸借対照表

(平成26年12月20日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	142,326	流 動 負 債	362,010
現金及び預金	33,252	買掛金	6,248
売掛金	4,163	短期借入金	340,000
商品及び製品	47,096	未払金	7,870
仕掛品	49,467	未払費用	5,350
原材料及び貯蔵品	2,571	預り金	21
その他	5,776	仮受金	2,519
固 定 資 産	167,428	固 定 負 債	19,594
有形固定資産	159,298	退職給付引当金	19,594
機械装置	13,703	負 債 合 計	381,605
土地	145,594	純 資 産 の 部	
投資その他の資産	8,130	株 主 資 本	△71,850
出資金	80	資 本 金	20,000
差入保証金	8,050	利 益 剰 余 金	△91,850
資 産 合 計	309,754	利益準備金	8,000
		その他利益剰余金	△99,850
		繰越利益剰余金	△99,850
		純 資 産 合 計	△71,850
		負 債 ・ 純 資 産 合 計	309,754

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

- ・ たな卸資産

通常の販売目的で保有するたな卸資産

評価基準は、原価法（収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）によっております。

商品及び製品・仕掛品 個別法に基づく原価法によっております。

原材料及び貯蔵品 総平均法に基づく原価法によっております。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### ① 有形固定資産

定率法によっております。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く。）については定額法によっております。

##### ② 無形固定資産

定額法によっております。なお、自社利用のソフトウェアについては、利用可能期間（5年）に基づいております。

#### (3) 引当金の計上基準

- ・ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、簡便法により、当事業年度の末日における退職給付債務の見込額（自己都合退職による期末要支給額）に基づき計上しております。

#### (4) その他計算書類作成のための基本となる事項

- ・ 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

### 2. 株主資本等変動計算書に関する注記

- ・ 発行済株式の総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
普通株式	400株	一株	一株	400株

### 3. 当期純損益金額

- ・ 当期純損失

27,189千円